



承天寺

干支恵方盤(櫛田神社)



すことができます。

美しい石庭などがあり、静寂のひとときをすごすことができます。

次いで東長寺の「福岡大仏」。総ひのき

です。美しい凶柄が素敵でした。次に、散策中に見つけた意外と知られていない穴場スポットをご紹介します。櫛田神社の山門に立って頭上を見上げると「干支恵方盤(えとえほうばん)」が見えます。毎年大晦日に新しく迎える年の干支に矢印を回転させて、その年の恵方の方位を示す大変珍しい「えと暦」

■アクセス

- 地下鉄「祇園」駅
- 福岡シティループバスぐるーん
- 1 博多駅交通センター
- 2 櫛田神社・博多町家ふるさと館前
- 西鉄バス「祇園町」「博多駅前」
- JRバス「祇園町」「博多」

■コース散策:約1時間



ボランティアガイドの池田節子さんと田口由美子さん



櫛田神社



博多町家ふるさと館



西安・青龍寺から贈られた碑(東長寺)



龍宮寺



神屋宗湛の墓(妙楽寺)

はかた事始め

博多区(冷泉・御供所界限)

巻頭マップ①

博多から全国へ。発祥の地・寺社巡り

博多は古くから大陸との交流で栄え、常に新しい文化を受け入れてきました。「はかた事始め」と呼ばれるように、博多のまちから日本各所に伝播されたものは数多くあります。

今回は福岡市観光案内ボランティアの田口由美子さん、池田節子さんの御案内で、発祥の地・寺社めぐりコースに出かけました。

まずは博多の歴史と文化を勉強するため、「博多町家ふるさと館」に集合。館内では博多の歴史がビデオや模型を使って紹介されています。なかでも歴史の中で磨き上げられてきた技を受け継ぐ匠たちが、博多人形などの制作を演ずる伝承工房はおすすめです。町家棟は明治中期の博多織家元宅を移築・復元したもので、美しい白壁に往時をしのぶことができます。屋内では実演も行われています。

その後、博多の総鎮守である「櫛田神社」を出発し、人魚伝説で有名な「龍宮寺」、唐から帰国した弘法大師・空海が日本で最初に開いた真言密教の「東長寺」、いろいろ伝来の地「妙楽寺」、博多山笠やうどん・年越しそばなどの発祥の地とされる「承天寺」を経て、ゴールの九州鉄道発祥の地(出来町公園)に到着です。

万歩計を見ると五〇〇〇歩を示しており、歴史を学びながら身体もきたえられる一時間の散策を満喫しました。

※青龍寺(中国・西安)は弘法大師・空海が修業した真言宗の古刹。